

お祝いの言葉

ご利用者の皆さま「敬老の日」おめでとうございます

敬老の日を迎えられたことを、職員一同心からお祝い申し上げます。日頃より、私たち職員は皆さまの笑顔に元気をもらい、人生の先輩としての様々なお話しからたくさんのお話を学んでおります。2023年の敬老会も皆さまのご長寿をお祝いしたいと考え、また日頃の感謝の気持ちも込めまして、4年ぶりにボランティアを呼んでの敬老会を開催させていただきました。また職員の出し物もあり、皆さんと一緒に楽しい時間を過ごし、日常とは違った特別な思い出を作ることができました。



【センター長 加藤木 奈美】

今年は80歳以上の割合が初の10%を超え、国民の約3人に1人が65歳以上の時代になりました。また全国の65歳以上の約4人に1人が現役で働く時代となっています。誰もが健康で安心して、住み慣れた地域で人生の最後まで自分らしい生活ができるよう、政府は住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体となって提供される地域包括ケアシステムの構築を目指しております。

年齢を重ねても健康で過ごすために、健康的な生活を習慣づけ、身体を動かしたり地域のイベントに参加したり、楽しみながら人とつながり続けることが私たちにできる最善策だと思います。私たちケアネットも、地域で支えあい、地域で信頼される介護事業所であり続け、安全で安心してご利用いただけるように力を合わせて参りますので、引き続きご支援よろしくお願いたします。どうぞ皆さまにおかれましては、健康に留意しいつも元気で過ごされますことを、職員一同心から祈念いたします。

敬老会記念品

タオルハンカチを
プレゼントいたします！



敬老期間中、昼食は特別メニューでした。美味しい美味しい！と利用者さま笑顔でした。



- ・赤飯
- ・さわらの塩焼き
- ・鶏肉の野菜巻き
- ・肉詰めいなり
- ・ほうれん草の和え物
- ・フルーツ(梨)
- ・お吸い物

敬老会
お祝い御膳



- ・梅しらすご飯
- ・エビフライ/コロケ
- ・華茶巾
- ・チンゲン菜の和え物
- ・フルーツ(巨峰)
- ・お吸い物



- ・赤飯
- ・メヌケ西京焼き
- ・チキン信田巻き
- ・肉詰めいなり
- ・ほうれん草和え物
- ・オレンジ
- ・お吸い物

ショートステイ

●9/16

- ・開会の言葉
- ・「東北であったまろう」踊り
- ・「フラダンス」踊り
- ・歌♪♪♪
- ・記念品贈呈
- ・閉会の言葉



敬老の日

■ケアネットのホームページアドレスはこちら！！⇒⇒⇒

<http://www.carenet.fujitsu.com/>

令和5年9月18日～22日

※写真掲載にあたっては、個人情報の同意をいただいております

デイサービス

敬老会特集

●9/19 奥州オリジナル水戸黄門!

●9/18 歌♪
よさこい・エイサー



4年ぶり!
エントランスに移動しエイサーの演武を鑑賞!



御一行様 降臨!!



●9/20 歌謡ショー
よさこい



●9/21 ヒマナスターズ



利用者さまより
楽しかったよ～素晴らしかったよ～と
お褒めのお言葉をいただきました!

ケアネットTOPICS

9月17日 生涯現役 胆江新聞掲載

◆胆江新聞企画 生涯現役で働く人にスポットをあてその姿を紹介!!
ケアネットのスタッフ2人が取材を受けました。

胆江新聞 2023年(令和5年)9月19日(火曜日)第26808号

生涯現役 輝くシニア世代

「人生100年」の到来を前に、高齢者が活躍できる社会づくりを目指す。ケアネットのスタッフが取材を受けた。

吉田 節子さん (63)
ケアネット岩手サービスセンター 未退任

向山 悦子さん (63)
ケアネット岩手サービスセンター 未退任

介護の現場 信頼厚く頼れる存在

【高年齢者雇用確保措置(義務)】
定年を65歳未満に定めている事業主は、雇用する高年齢者の65歳までの安定した雇用を確保するため、①定年時の雇止め、②定年の引き上げ③継続雇用制度の導入④一いづれかの措置を講じなければならぬ。

【高年齢者就業確保措置(努力義務)】
定年を65歳以上70歳未満に定めている事業主は、65歳までの継続雇用制度を導入している事業主は、①定年時の雇止め②定年の引き上げ③継続雇用制度の導入④継続的に業務委託契約を締結する制度の導入⑤継続的に社会貢献事業に従事できる制度の導入——のいづれかの措置を講ずることによって65歳から70歳までの就業を確保するよう努めなければならない。

※高年齢者雇用や各種補助金に関する相談、問い合わせは、水沢公共職業安定所(電話24・日609)へ

9月19日 おきがる講座 江刺病院 院長)川村秀司先生

日時:9月19日 18:00～20:00
場所:株式会社ケアネット岩手サービスセンター デイホール
内容:医療と介護のおきがる講座

- 講演「人生100年時代をどう生き抜くか
～医療・介護現場からの警鐘、人口減少社会に向けて～」
講師 県立江刺病院 院長 川村 秀司先生
- 講話 奥州市版エンディングノート「わたしの生き方ノート」の紹介
奥州市地域包括支援センター 高橋 法子氏

◆講演会風景



◆48名の参加がありました

編集後記

■今年の夏は本当に暑かったですね。その暑さもすっかり、朝晩は涼しくなり秋らしくなってきました。秋と言ったら私は食欲の秋です。今年も産地巡りで秋の味覚をゲットし、晩酌するのを楽しみにしている私です。
(広報委員 デイ-佐々木)